

## 環境

GRI 102-29, 103-2

### アイシン連結環境方針

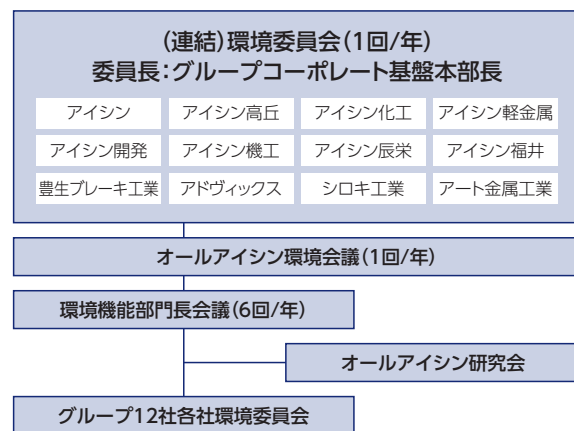
「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」を基本とした経営理念を実現するために、「みずから動き、変えていく!」「個を高めて、夢ひろげる!」「先んじて、未来を創る!」という考え方に立ち、事業活動を通じて、人と地球の未来にわたる調和を図り環境・社会課題を解決していきます。

1. 国際規格への適合、各国が定める法令・協定等の順守はもとより、自主基準を制定し、汚染の予防に努めます
2. ライフサイクルを考慮した地球にやさしい新製品・技術開発を通じて、サプライチェーン全体の環境負荷低減に努めます
3. 脱炭素社会に向けてクリーンエネルギー利用を含めてすべての事業活動における温室効果ガス低減に取り組みます
4. 水の効率的な使用や、環境負荷の少ない材料調達、物流の効率化、廃棄物の再利用等、資源利用と廃棄の最少化を図ります
5. グローバルな自然・環境保護活動を推進します
6. 長期ビジョンに基づき、年度方針を定め、目標達成に向け継続的な改善を図ります。また、環境マネジメントシステムの運用、監視によりレベルアップを図るとともに、定期的なレビューを通じてシステムの見直しをグローバルに行います
7. ステークホルダーとの情報交換を緊密に行うとともに、連結各社相互に連携し、効率的な運営を行います
8. 適切な経営資源を投入し、技術の革新、施設の充実、教育・訓練および意識の高揚・啓発を図ります

本方針を世界の事業所で働く従業員一人ひとりに周知し、高い目標にチャレンジするとともに、積極的に開示します。

### 組織体制

(連結)環境委員会の体制図



### 環境活動をけん引する研究会

環境活動をグローバルに推進するために、重要な役割を担う「オールアイシン研究会」(左図参照)。現在、省エネルギー研究会、環境保全研究会、EMS研究会、製品環境研究会があり、メンバーはグループ12社を中心に構成され、関連会社とともに活動しています。

#### 研究会共通の役割

- ・ 連結中長期活動計画を受けた各研究会の中長期活動計画の作成
- ・ 各研究会の中長期活動計画を受けた年度活動計画の作成と半期ごとの進捗報告
- ・ 各種連結関連要領、基準等の策定

### 海外での実務者連絡会の実施

アイシングループは世界を7つの地域に分け、環境に関する情報を共有する、実務推進者連絡会を定期的に行い、日本と世界の活動をともに推進しています。今後も世界各地域での活動を拡大していきます。

